



JAPAN
Open for
Professionals



【就職説明会】 インド地方大学ミッション派遣 （大学キャラバン）－プネ編－ 募集案内

日本貿易振興機構（ジェトロ）

知的資産部 高度外国人材課

目次

1. 事業概要

2. 訪問予定の大学・地域について

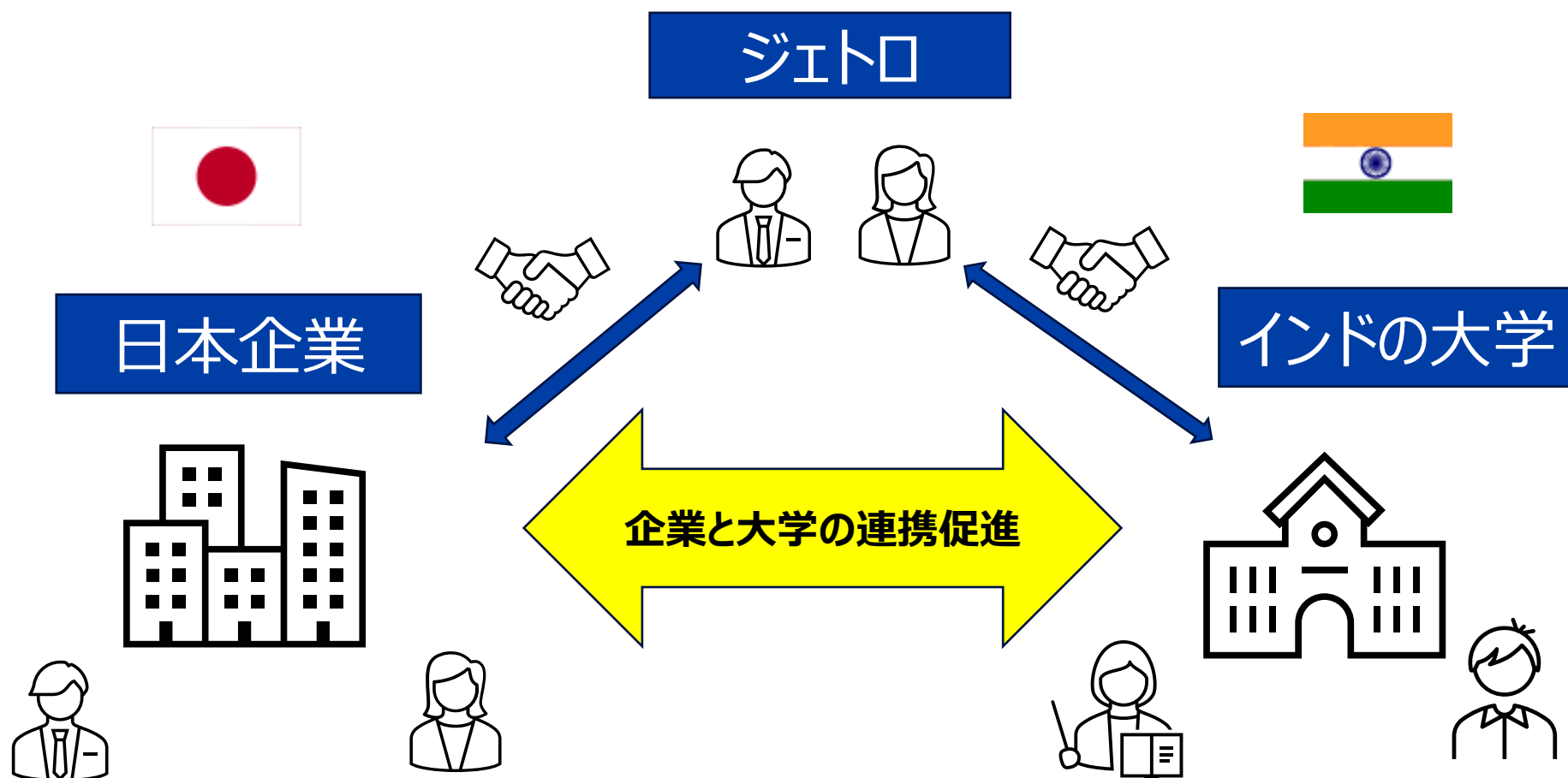
3. 現地でのスケジュール

4. お申し込みについて

5. お問い合わせ

1 | 事業概要

ジェトロは、日本企業の皆様による、インドの優秀な人材とのコネクションづくりを支援し、採用やインターンシップへの実現を後押ししています。2026年度は、インド各地の大学を訪問する「インド地方大学ミッション派遣（大学キャラバン）」を実施しています。



1 | 事業概要

開催日	2026年11月23日（月）－11月25日（水）
対象	インド高度人材の将来的な採用・インターン受け入れ等に関心のある日本企業および現地日系企業等
参加企業数	10社程度（最少催行社数：5社程度）
開催地	インド・マハラシュトラ州プネ周辺の以下の機関（予定） • DYパティル国際大学（DY Patil International University） • DYパティル工科大学（DY Patil Institute of Technology） • ピンプリ・チンチワッド工科大学 PCCOE（Pimpri Chinchwad College of Engineering） • プネ周辺工業団地 • プネ周辺日本語学校
主なプログラム	大学関係者との意見交換、学生や大学関係者との交流会、大学関係者・学生へのプレゼンテーション、工業団地や日本語学校の視察
主な企業負担	本事業は現地集合型のイベントのため、集合場所までの移動手段や宿泊先は、参加企業ご自身で手配・費用負担いただきます。 • 現地への渡航費（日本⇄インド・プネの航空券、プネ空港→市内への交通費） • 現地宿泊費 • 現地での食事代 • 海外旅行保険、等
備考	• 集合場所からの移動にかかる車両は、ジェトロがご提供する予定です。 • 通訳者はジェトロにて手配いたしますが、手配可能数に限りがあるため、お早めのお申し込みをお願いいたします。

1 | 事業概要

本事業参加のメリット

①日本就業を積極的に推進している、インドの有力理工系大学とのネットワークを形成できる

今回訪問予定の大学は、学内での日本語学習プログラムの提供など、学生の日本企業における就職を積極的に推進しています。日本企業ですでに複数名の卒業生が勤務しているほか、ジェトロのプログラムでの接点構築をきっかけとして、技術者を採用する事例も誕生しています。

②多くのインド人学生と交流することができる

本イベントには、現地大学のご協力のもと、多くの学生の参加が予定されています。学生との交流を通じ、インド人材の特色や専門性を短時間で理解することができます。さらに、自社での就業機会を効率的にPRすることで、その後の採用へとスムーズに結びつけることができます。

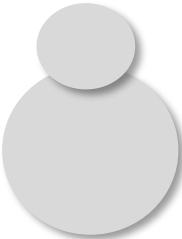
③産業都市「プネ」への事業展開と人材確保をセットで進められる

プネは、多くの日系企業が進出するインドの重要拠点です。また、日本語教育の先進地域としても知られており、日本語能力と専門性を兼ね備えた人材との出会いが期待できることから、企業の進出・事業拡大先として注目を集めています。プネを拠点とした、今後のインド事業展開の可能性を探る機会としてもご活用ください。

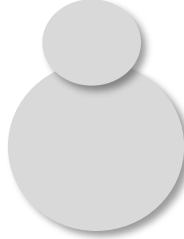
1 | 事業概要

過去の類似事業参加者の声（アンケート結果から一部抜粋）

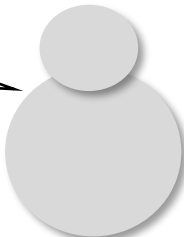
ジェトロでは、2026年8月3日～7日に、南インドのチェンナイの2大学、北インドのチャンディガルの2大学をそれぞれ訪問する「インド地方大学ミッション派遣（大学キャラバン）－チェンナイ編・チャンディガル編－」を開催しました。ご参加者からは以下の声をいただいております。



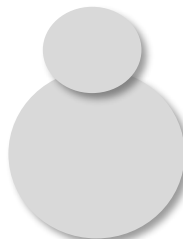
現地の大学を直接訪問することで、環境、文化、学生の考え方などを肌で感じることができた。また、日本人学生との違い（積極性、志望理由、日本への就職観、日本語学習意欲等）もよく理解できました。



今回初めて本プログラムに参加いたしましたが、インドの学生の皆さんが日本や日本企業に対してどのような関心を持ち、どのようなキャリアを考えているのかを直接感じることができ、大変有意義でした。また、各大学の特色や学生の傾向について理解を深めることができました。



日本に関心のある学生がたくさんいることが再確認できました。



インドの大学の雰囲気・就職に対する熱意、活動が知れて本当に良かった。

2 | 訪問予定の大学・地域について

D.Y.パティル工科大学



- 1998年設立、学生数5,207名。
- プネの工業集積地と密接に結びついた理工系大学。産業応用を重視した教育を実施
- これまで15名以上の学生が日本で就職。直近では2名が就職しが3名インターンシップ中。カリキュラムでは、インターンシップを必修としている。
- 主要教育分野：AI・データサイエンス、コンピューター工学、情報技術、電子通信、計測工学、機械、土木。

D.Y.パティル国際大学



- 2018年設立、学生数約5,700名。
- D.Y. Patilグループの国際志向総合大学。工学・経営・デザインを展開。
- 140時間の日本語教育プログラムを実施。
- 海外インターンシップ制度を整えている。産学連携や実践的な教育に加えて、海外の企業や大学などとの国際交流を重視している。
- 主要教育分野：AI、IoT、ソフトウェア開発、機械、自動車、電気電子、デザイン、応用科学。

ピンプリ・チンチワッド工科大学



- 1999年設立、学生数約4,500名。
- ジャパン・ファシリテーション・センターが日本連携に意欲的。
- ジェトロ事業を活用した日本企業による学生の採用事例も。
- コンピュータ工学、IT、電子・通信工学、AI・機械学習、機械工学、土木工学など幅広い分野で学士～博士課程を提供。学際的な学習でイノベーションを促進。
- 日本語教育については、1年次選択科目＋5学期の日本語副専攻を提供。専任日本語教員も配置。

2 | 訪問予定の大学・地域について

インド・プネについて



整備が進むスパ工業団地の様子。団地一帯が極めて平坦であることが見て取れる。（2022年6月ジェトロ撮影）



プネで開催した、インド人の日系企業への就職支援イベント（2019年2月ジェトロ撮影）

- プネは、インド8大都市のひとつであり、自動車やライフサイエンス、電機やIT等の一大産業集積地。
- プネ地区全体（156km²）で、約1,000万人の人口を誇る。
- 工業都市プネがあるマハーラーシュトラ州は、日本からインドへの直接投資を最も受け入れている州のひとつ。
- プネ近郊には、日本企業専用の工業団地が設立されている。工業団地の供給がひっ迫する中でも、大規模な土地購入が可能。
- 豊富な英語・エンジニア人材とともに、インド国内で最も日本語教育が盛んな地域という特色を有する。

3 | 現地でのスケジュール

1日目（11月23日）スケジュール（予定）

日程	時間	主な内容
11月23日 (月)	8:00	プネ市内ホテル集合、移動
	9:00	DYパティル工科大学到着、大学関係者との意見交換
	10:00	学生向けのセミナー・交流会（自社の就業機会を紹介するプレゼンテーションや、学生との意見交換等）
	12:30	昼食・移動
	14:00	DYパティル国際大学到着、大学関係者との意見交換
	15:00	学生向けのセミナー・交流会（自社の就業機会を紹介するプレゼンテーションや、学生との意見交換等）
	17:30	移動
	19:00	大学関係者等との交流会

※予定は変更の可能性があります。

3 | 現地でのスケジュール

2日目（11月24日）スケジュール（予定）

日程	時間	主な内容
11月24日 (火)	8:30	プネ市内ホテル集合
	10:00	プネ周辺工業団地視察、入居企業との意見交換
	12:00	昼食、移動
	14:00	プネ市内日本語学校視察
	15:30	プネ市内視察
	19:00	日本語教育機関関係者・学生との交流会

※予定は変更の可能性があります。

3 | 現地でのスケジュール

3日目（11月25日）スケジュール（予定）

日程	時間	主な内容
11月25日 (水)	8:00	プネ市内ホテル集合、移動
	9:00	ピンプリ・チンチウッド工科大学到着、大学関係者との意見交換
	10:00	学生向けのセミナー・交流会（自社の就業機会を紹介するプレゼンテーションや、学生との意見交換等）
	12:30	昼食
	14:00	プネ市内ホテル、空港に移動

※予定は変更の可能性があります。

3 | 現地でのスケジュール

学生向けセミナーのイメージ



学生との交流会のイメージ



3 | 現地でのスケジュール

参考フライト情報

パターン①

日付：11月21日（土）所要時間：14時間40分（乗り継ぎ1回）

■ フライト1

航空会社：日本航空

便名：JL749

出発：20:40 東京・成田

到着：3:00 インド・デリー

所要時間：10時間05分

■ 乗り継ぎ

デリー（乗り継ぎ時間：2時間40分）

■ フライト2

航空会社：インディゴ

便名：JL9703

出発：5:40 インド・デリー

到着：7:50 インド・プネ

所要時間：2時間10分

※航空便のスケジュールは変更になる可能性があります。

パターン②

日付：11月22日（日）所要時間：16時間00分（乗り継ぎ1回）

■ フライト1

航空会社：エア・インディア

便名：AI357

出発：10:30 東京・羽田

到着：17:05 インド・デリー

所要時間：9時間55分

■ 乗り継ぎ

デリー（乗り継ぎ時間：3時間45分）

■ フライト2

航空会社：エア・インディア

便名：AI2973

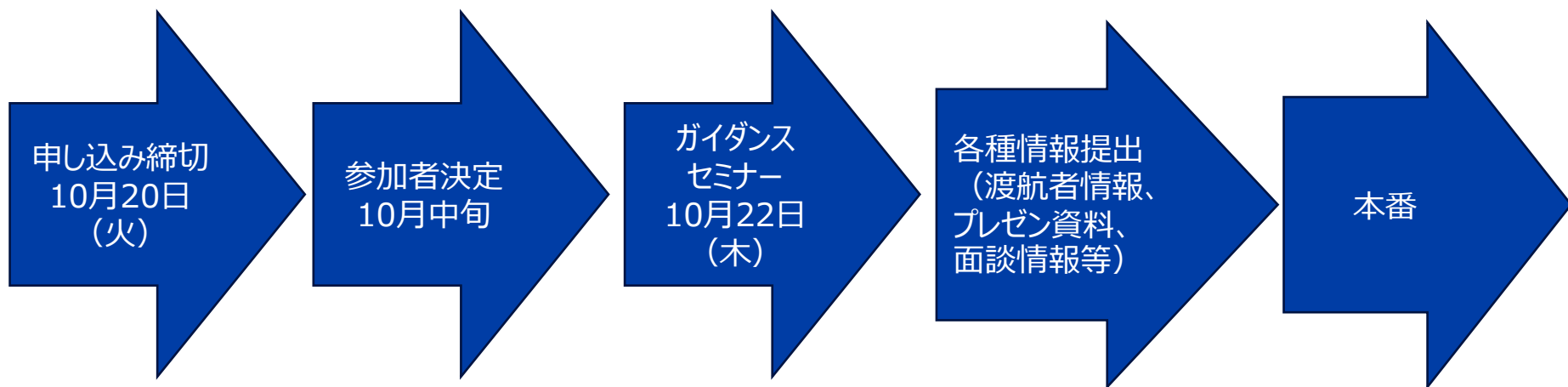
出発：20:50 インド・デリー

到着：23:00 インド・プネ

所要時間：2時間10分

4 | お申し込みについて

申し込み～本番の流れ



後日ご提出をお願いする情報（予定）

- 会社のロゴデータ
- 渡航情報（渡航者名、航空便、ホテル）
- （希望者のみ）プレゼンテーション資料
- （希望者のみ）面談関連情報
- 招聘状発行に必要な、パスポート等の情報
※インド渡航時にはビザ取得が必要です。ビザ取得時には、招聘状の提出が求められます。ジェトロからの発行を希望する方は、お申し付けください。

4 | お申し込みについて

注意事項

1. 本ミッションは、現地集合・現地解散型です。集合場所（プネ）までの往復移動手段（航空券・タクシー等）、飲食代、宿泊代、海外旅行保険等の手配及び費用は参加者様のご負担になります。ジェットロから推奨ホテル情報などの提供をさせていただきますが、当該ホテル、航空券手配について、ジェットロが代理で手配することはありません。また、手配・支払いに関するトラブル等についてジェットロは一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
2. 集合場所は、プネ市内ホテルを予定しております。移動のためのバスは全て集合場所発着となりますので、集合場所ホテルへの宿泊を推奨しますが、他のホテルにお泊りの際には、各自集合場所にお越しください。
3. 参加希望者が定員を上回る場合、現地大学と相談のうえ、選考させていただくことがあります。
4. 訪問先・視察先等及び各日のスケジュールは現時点での予定であり、変更の可能性がございます。タイムスケジュール詳細は、確定次第、ミッション参加者に送付します。訪問先の事情により、一部行程にご参加いただけない場合があります。何卒ご理解のほどお願いいたします。
5. 不測の事態に備え、100%カバーされ、キャッシュレスで受診することのできる海外旅行傷害保険への加入をお勧めいたします。（十分な補償（治療費用保険金）かをご確認ください。）
6. 本ミッションの視察先や訪問先において、参加者個人で行動されることは基本的に認められません。主催者側による引率の指示に従って行動をお願いいたします。また、ミッション中の移動は、主催者が手配したバスにて、皆様と一緒に行動していただきます。
7. 申し込みフォームにご記入いただく情報のうち、「貴社名」、「貴社事業概要」、「参加者ご氏名」、「ご所属部署名・役職」については、イベント催行時の交流先に参加者リストとして提供いたしますことを予めご了承ください。
8. ミッション期間中、メディアの取材が入る可能性がございます。
9. ジェットロが成果報告として写真撮影を行う旨、外部への情報発信のため一部を使用する可能性がございます。顔出しNGの方がいる場合は事前に個別に問い合わせ先までご連絡ください。
10. ジェットロでは、ミッション期間中に発生した参加者に係る携行品盗難・携行品損害、疾病治療費用等につき、一切負担できかねます。
11. ジェットロからのご参加確認及び催行決定の通知を受け取ったのちに、航空券等の手配を開始されることをお勧めいたします。
12. お客様の個人情報につきましては、ジェットロ個人情報保護方針に基づき、適正に管理運用させていただきます。
13. ミッション終了後、ジェットロが成果把握等を目的として実施するアンケートにご協力ください。事業成果把握等を目的として、ジェットロが実施するアンケートやフォローアップ面談等にご協力いただくとともに、支援期間中および支援終了後にかかわらず、ビジネスに進展があった場合、弊機構へのご報告をお願いさせていただきます。
14. 現地学生との交流に必要な備品や資料等については各参加者にてご準備ください。
15. インド入国には査証(ビザ)が必要となります。渡航前に手配ください。招聘状の発行をご希望の際には、ジェットロで発行いたします。
16. 現在、反社会的勢力（反社会的勢力の定義等は、ジェットロの「反社会的勢力への対応に関する規程」）に該当せず、かつ、関係を有しないこと。また将来にわたっても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを条件とします。

4 | お申し込みについて

免責事項

1. 天災、交通機関の乱れ、紛争、現地の政情不安、その他ジェットロの責任に帰する事のできない事由により関連事業の一部、又は全部を中止せざるを得ない場合は、ジェットロは参加申し込み受領後であっても、当スケジュールの一部または全部を変更または中止することがあります。その際、参加者がお支払いいただいた航空券代等のキャンセル料その他の経費・損害をジェットロが補填することは致しかねます。予めご了承ください。
2. 本ミッション参加中に体調不良となった場合、ジェットロは最大限のサポートはさせていただきますが、現地での感染・発症リスク、現地での治療・隔離措置等に伴う滞在期間延長またはその他の不測の事態に伴い発生する費用・損失等に関しては、一切補償できません。
3. 予定しているスケジュール期間内およびその前後を通じて発生した傷病、事故等のいかなる損害についても、ジェットロは一切の責任を負いかねます。各自で海外旅行保険にご加入いただきますようお願いいたします。また、持病がある場合には英文のカルテをご持参いただくほか、常用薬がある場合は携行いただくようお願いいたします。
4. 本ミッションにおける実際の商談・取引は、お客様の判断と責任で行っていただきます。万一お客様が損害や不利益を被る事態が生じたとしても、ジェットロはその責任を負いません。
5. 相応の理由なしにキャンセルされた場合や、実績報告書・アンケートへご協力いただけない場合には、今後ジェットロが実施する事業の選定等において考慮されることとなります。
6. 本ミッションに関し、ジェットロのホームページ等において、企業情報や製品・サービス情報等が公開される場合がございます。予めご了承ください。

5 | お問い合わせ

お問い合わせ先

ジェトロ高度外国人材課（担当：大井、吉武）

Tel : 03-3582-4941

E-mail : OpenforProfessionals@jetro.go.jp